

**議題8 (副市長・総務担当部長会議送付議題)**

|         |   |        |   |
|---------|---|--------|---|
| 区分      | <input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 再提案 (R4・8・18 第151回総会；飯田市)   |        |   |
| 種類      | <input checked="" type="checkbox"/> 現行制度の改善又は拡充を求めるもの<br><input type="checkbox"/> 新たな施策の要望又は提案を求めるもの<br><input type="checkbox"/> 特に市町村への財政支援策等を求めるもの<br><input type="checkbox"/> その他 ( )  | 分野     | <input type="checkbox"/> 総務文教<br><input checked="" type="checkbox"/> 社会環境<br><input type="checkbox"/> 経済<br><input type="checkbox"/> 危機管理建設 |
| 要望先     | <input checked="" type="checkbox"/> 国   | 担当省庁   | 厚生労働省   |
|         | <input checked="" type="checkbox"/> 県   | 担当部局課室 | 健康福祉部 地域福祉課   |
|         | <input checked="" type="checkbox"/> その他   | 名称     | 全国民生委員児童委員連合会   |
| 件名      | 民生委員・児童委員制度の在り方及び負担軽減について   |        |   |
| 提案市     | 塩尻市   |        |   |
| 提案要旨    | <p>民生委員・児童委員を取り巻く社会状況は、制度創設から100年以上を経過する中で大きく変化している。昨年12月に民生委員・児童委員が改選され活動を行っているが、この制度が今の時代に適応しているのか引き続き検証を要望する。</p> <p>また、民生委員・児童委員のなり手が不足するなど事態は大変深刻な状況になっており、役割の軽減や選出方法の見直し、報酬に対する財政支援など、将来に向けての具体的な指針を示すことを強く要望する。</p>  |        |   |
| 提案理由    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域における要支援者等の生活課題は、複雑、複合化により個別性が極めて高く、相談内容も複雑化していることから民生委員・児童委員への負担感や責任が大きくなっている。</li> <li>・推薦母体である地域自治組織においても現任委員の高齢化、年金支給年齢の引き上げとそれに伴う就業構造の変化もあり、委員を引き受けていただけの方がいないとの声が数多く寄せられている。</li> <li>・現在の時代に合った制度への見直しと、無償となっている報酬について、活動の負担と責任の度合いに見合った報酬の設定など、根本的な見直しにより、なり手の確保につなげたい。</li> </ul> |        |   |
| 現況及び課題等 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・民生委員・児童委員の充足率 (全国 93.7% 塩尻市 100%)</li> <li>・民生委員・児童委員の再任率 (全国 68.0% 塩尻市 43.1%)</li> <li>・当市の民生委員・児童委員の年齢等 (最高齢 79歳 平均67歳 R5. 4. 1 現在)</li> <li>・民生委員・児童委員の意向調査の結果 (委員の解任希望 76.4%)</li> </ul>  |        |   |
| 関係法令    | 民生委員法、児童委員法   |        |   |